



HO KKAIDO

建築士会

女性委員会

2001.8.25
編集発行 女性委員会

〒060 中央区北4条西5丁目 三井生命共同ビル (社)北海道建築士会 ☎ 011-251-6076



平成13年全国女性建築士連絡協議会 in 熊本

7月13,14日、熊本市国際交流会館ホールに於て、女性建築士約260名が集い、全国女性建築士連絡協議会が開催されました。今年からは昨年に引き続き「地域と共生する居住環境づくり」～地球環境から考える～をテーマとして、講演及びパネルディスカッションがなされました。

武蔵工業大学教授の宿谷昌則氏は、人の体と生きることにおきかえて、エネルギー（取り入れから放出まで）を「資源」と「廃熱」「廃物」は、建築でも同じであり、「環境」「資源」「建築」の関連性を上げました。東京大学生産技術研究所教授の藤森照信氏は、熊本アートホテルと融合させる建物づくりから環境を考えました。また、水俣市農林水産課課長の吉本哲郎氏は、水俣の人々の生活に入り込んで、地域づくり、田づくりを実践し、水俣病で有名になった水俣市を、日本一の環境モデル都市にした取り組みを、水、ゴミ、食べ物から始まり、そして環境と云う言葉を耳にしない日はない今日ですが、その実、何をどうした良いか見えにくく、分りにくく、又広範囲すぎるのが問題です。自分の足元から、出来るところから、例えばゴミについて考えると、家に持ち込まない、再生、修理したものを使う、出す時は分別することに気を付けるだけで環境づくりが身近に出来るとう様な分り易い内容のパネルディスカッションに、会場は大いに盛り上りました。今回参加した皆さん、ぜひそれぞれの地域で機会がありましたら、多くの人に伝え環境について考えましょう。

北海道は、他の都府県に比べて、女性委員会活動が活発なので、毎回取り上げられ評価されています。今年も滝川の「みんなで秘密の基地づくり」と、旭川の「雪冷房」が発表（分科会、コメンテーター）となりました。空知支部滝川分会の神部さん、木村さん、旭川支部の田中さん、ありがとうございます。来年は東京で活動報告がありますので、皆さんのブロック支部活動がまた発表できますようよろしくお願い致します。

忙がしい2日間でしたが、熊本城、水前寺公園等、ミニ観光もできました。馬刺を食べ、ラーメンを食べ、熊本の夜も楽しみました。熊本は緑の多い街でした。次に行く時はゆっくり時間を取りたい場所です。

山本 明恵





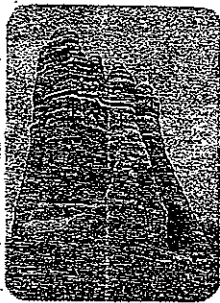
7月14日熊本市で開催された全国女性建築士連絡協議会に出席いたしました。私共滝川分会女性部会は、14日の「子供と建築」をテーマとする分科会のコメンテーターとして、平成12年度事業「秘密の基地づくりパート2」の活動報告をさせていたゞきました。早川副委員長が分科会のコーディネーターを務められたので、大変心強く、いろいろの指導をいたゞき、どうにか準備を整え、神部と木村の2名は資料を肌身離さず(？実は出発直前まで出席していた会議場に資料を置き忘れた慌て)携えて、熊本入りしました。14日の大会は、講演、パネルディスカッション共に大変面白く、途中席を立つ人も多く、エスケープの目論見は途中で消え去り、最後まで楽しく聞き入りました。分科会のコメンテーターは北海道工会と福島工会の2工会です。会場に入り、私共が想定していたプロジェクト(タテ、ヨコ両方向A4対応)と理が違ひの慌てましたが、45枚のOHPを映写しながら報告いたしました。その後の質疑応答も活発で、大変興味をもって聞いていたようでした。又、各々の工会が展開されている活動は、どれもとても参考になるものでした。分科会終了後、「熊本日日新聞」の取材を受けましたが、その記事は来日済みに届いておりません。その夜、私達2人は、前夜おさな気味であった熊本の夜の探訪をいかりとして、翌日早路につきました。(道央ブロック 神部)

白く、途中席を立つ人も多く、エスケープの目論見は途中で消え去り、最後まで楽しく聞き入りました。分科会のコメンテーターは北海道工会と福島工会の2工会です。会場に入り、私共が想定していたプロジェクト(タテ、ヨコ両方向A4対応)と理が違ひの慌てましたが、45枚のOHPを映写しながら報告いたしました。その後の質疑応答も活発で、大変興味をもって聞いていたようでした。又、各々の工会が展開されている活動は、どれもとても参考になるものでした。分科会終了後、「熊本日日新聞」の取材を受けましたが、その記事は来日済みに届いておりません。その夜、私達2人は、前夜おさな気味であった熊本の夜の探訪をいかりとして、翌日早路につきました。(道央ブロック 神部)



全国女性建築士連絡協議会は、遙々熊本で

はるばる乗り物酔いにめげつ、雨の熊本に到着。ホテルに着く頃には雨も上がり、探険に出発。旧所名跡、建築物より、芳しい匂いの誘惑に勝てず足の向くまま。翌日午前中は、しつかり熊本ゆかりの歴史のお勉強を致しました。熊本城主加藤清正は、今でも英雄。次に熊本を治めた細川家、その水遊びのために造られたという水前寺公園は、近くの建設工事の影響で水量が減ってしまったとか。細川元総理はあの有名な細川忠興、ガウシャ夫妻の末裔だなんて恥かしながら知りませんでした。その先祖のお墓と現在の私邸とが同じ場所に、所有者もそのままだに現存、その資産たるや...。たうた1億円の汚職疑惑とは。信じられないと地元の人はいいます。午後は、基調講演とパネルディスカッションに参加しました。素朴な疑問が一つ。なぜ全連女会の方に講師の名は全員男性なのでしょう。最終日の全体会で、女性だけ参加の勉強会の意味は何なのか、とありました。参加が男女混合なら講師も混合。女性ならではの研究、取り組みがあるはず、そういう視点の講演が今、待たれているのでは? でも、水俣市の吉本さんのお話はわかりやすく、インパクトがありました。吉本語録の中らう「アマゾンに自然という言葉はない。なぜならアマゾンに人工物は無い」。「環境を語る人間は色白で蛇が嫌い」旭川支部 中純子でした



あり塚の塔。

見学会 『こどもの谷』 滝野すらん丘陵公園 2001.7.7 (土)



前日の雨がやみ、みこしは青空？ 女性委員会の会議の後、

現地で参加者と合流 ~ 17名 & こどもが2名 (木曜は山本委員長と東の2名とさひい参加でした ...) 滝野の丘に囲まれた中に、

「あり塚」出現！ 蟻さんになって巣の中

を探検して、「ふわふわエッグ」で小さな子どもが飛ばされる

くらいはね回る？ でも「虹の巣ネット」はサイズが……



虹の巣ドーム

女子昔:10月頃に介護ショップでお会いしよう。【道央A】東 道尾。



「建築士の日」 道央C7ブロック

JR函館本線 野幌駅を江別方面に少し過ぎた右側に 高いレンガ煙突が特徴の旧、ヒタレンガ工場があります。一昨年保存イベントに「おれおれ」という願いもあり、「建築士の日」の集いをそこで開きました。その後、江別市が購入することが決り、取り壊しは免れましたが、利用方法についてはまだ未定のまま。

そこで今年(7/7)の集いでは、恒例夜のビルパティーに加え、倉庫部として、地元一般市民参加による活用シンポジウムを開き、11地区のN43煉瓦型々長さんなどと中心に活発な意見がとり交わっていました。その会場横の広場で、私達女性委員による寄せ植え講習を行い、11アや夏花の寄せ植えなど、またく間に募集人数オーバーとほろろと一昨年にも増して賑やかで楽しい講習会となりました。

江別支部 山元規子



青年部として...

...1年余り

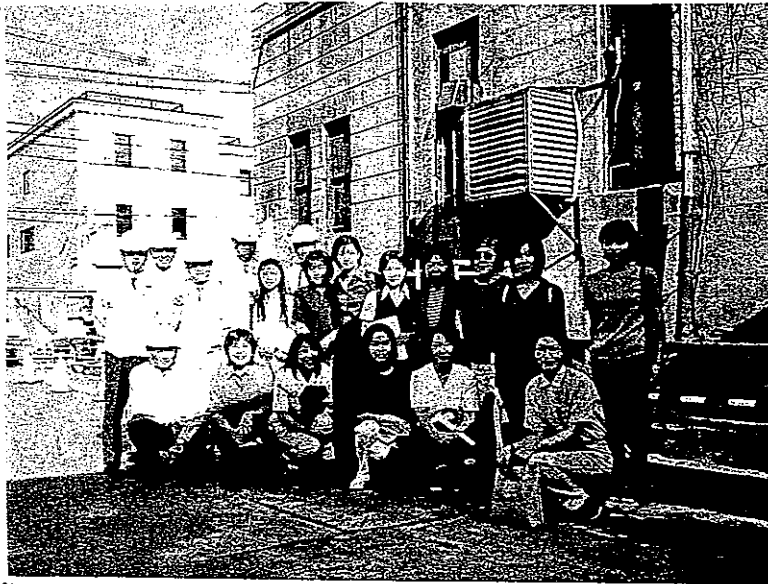
スゴイぞ！
やったぞ！
快挙だぞ！

『地域実践報告』で 全国へ！！

みんなー  ...元気ー？

青年部として新たな出発をした十勝支部ですが、去る5月26日、静内町で開催された「青年建築士の集い」における、地域実践報告を私、山岸が発表者として、参加させていただきましたあ、！！ ♪ ♪ 女性会員と男性会員が 団結して勝ちとった、とても大切なイベントでした。いまおいつけた所です！！ (何か組合みたいたな...)

8月30日~9月1日は全道大会・十勝大会です！！ ぶるっ、ご参加下さいませ。お待ちしまあぁぁぁーす！！



《道央Bブロック》

平成13年8月7日

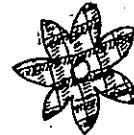
（株）日刊北海経済新聞社

『曳家工事見学会』を、清水建設さんのご好意で行いました。動いているの？と思い、油圧のバーの出と下げ振りの位置をじっと見る、実感する以上に移動していることを確認。ジャッキアップも650mm行っているようですが、建物定着時には、なんとその差3mmの誤差だそうです。すごい！の一言でした。

西條



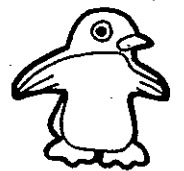
旭山動物園施設見学会を終えて



生憎の雨降りのお天気でしたが、ポンキョウ館とむらじゅく館では、飼育係の方が、一般客として行った場合見られない様な裏の部分を、見せて頂き、大変感激致しました。

建物は動物の習性を生かすから、見る側と共生できる建築空間の魅力を十分に引き出したものに成っていました。

お昼は、皆でサトウ芋をほおぼりながら団らんし、それも又楽しいひとときでした。



道北ブロック 黒川



編集後記

前期の広報に原稿と「ありがとう」と言いました。遅くなりましたが、やっとお返事しました。今回は写真やイラストが少なくて、しっかり読んでいただくものが多くなりました。各ブロックの活動にエールを送りたいと思います。

全道大会（帯広）でお目にかいりましよう。

〔担当 道北ブロック〕

